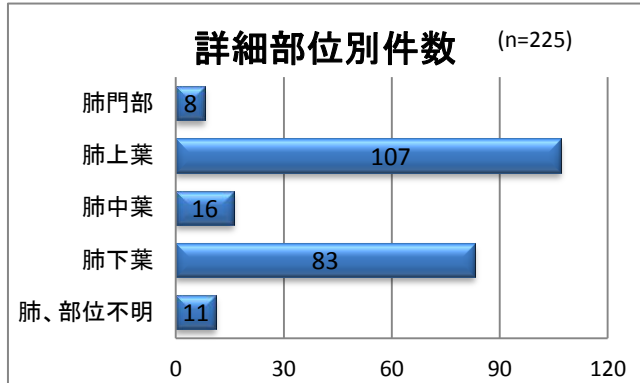
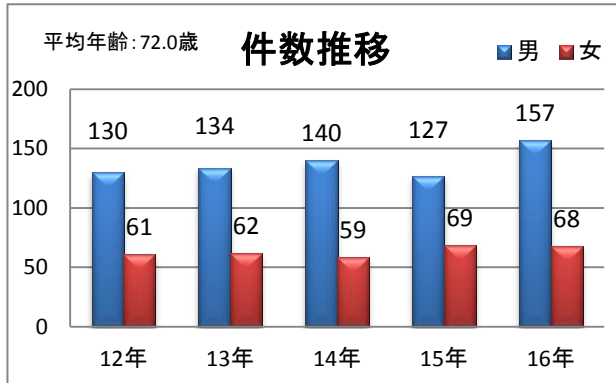
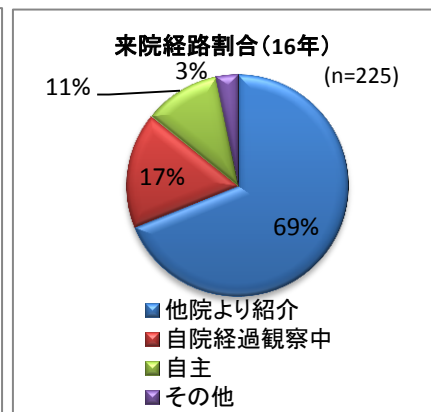
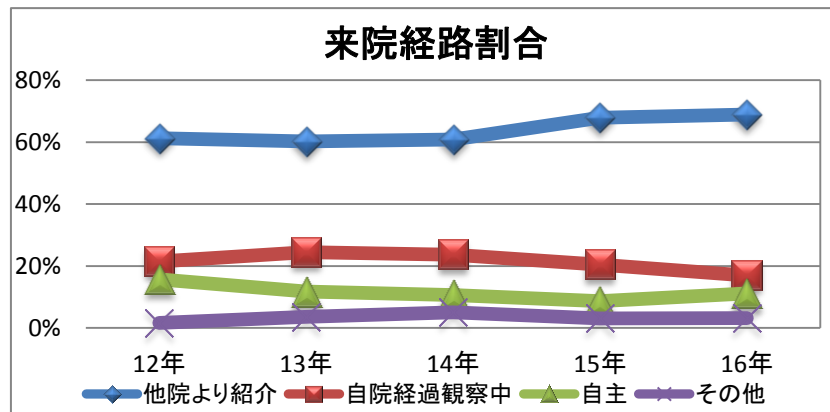


Ⅱ. 2016年集計＜部位別＞

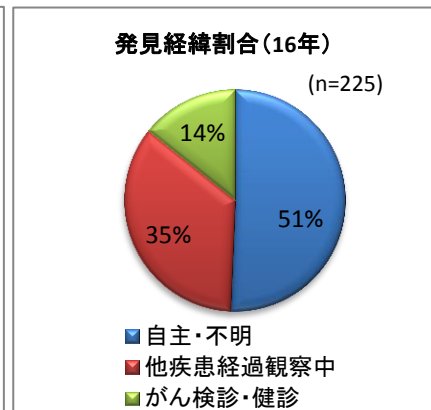
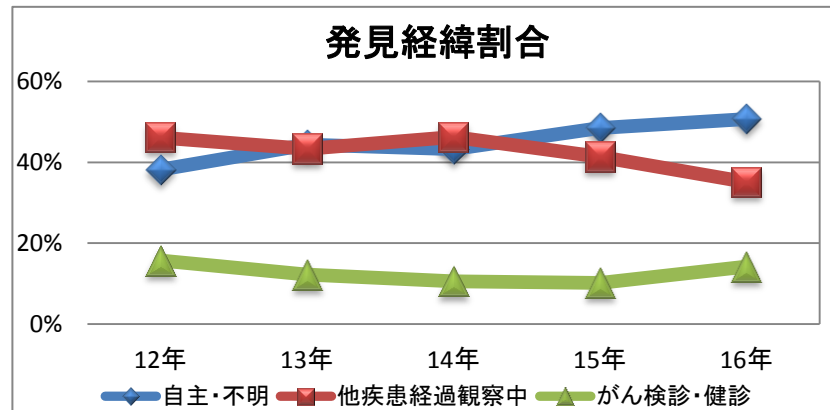
3. 肺



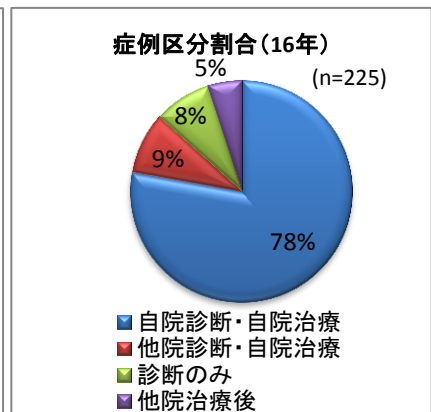
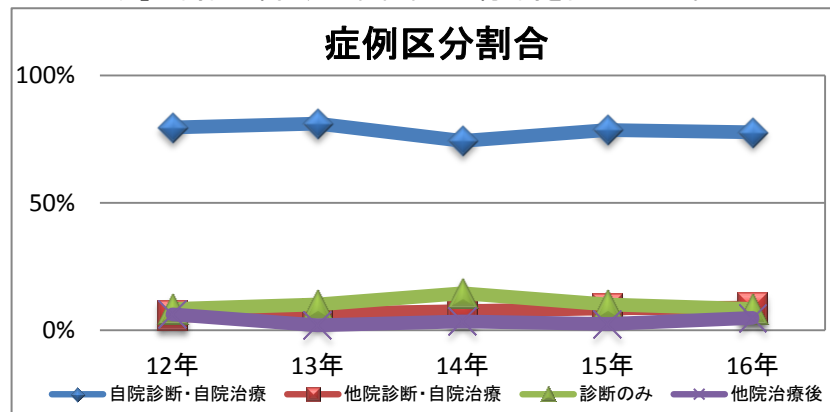
件数推移は男性の件数が増加している。詳細部位別では「肺上葉」と「肺下葉」の件数が多い。



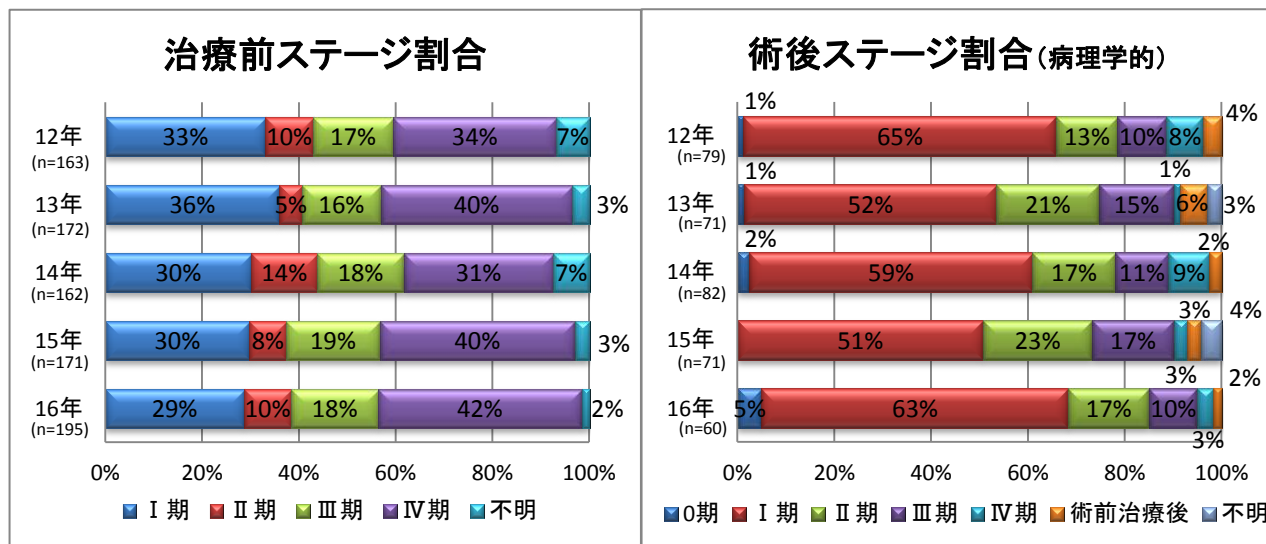
「他院より紹介」の割合が高く、16年単年では約7割を占めている。



「自主・不明」の割合が高く、16年単年では約5割を占めている。

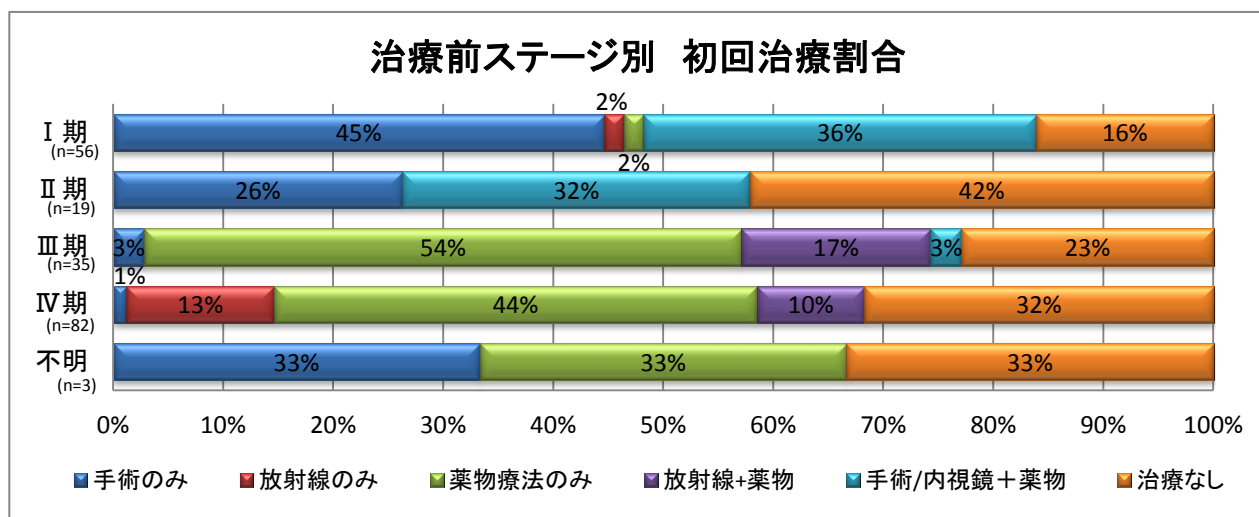


「自院診断・自院治療」の割合が高く、16年単年では約8割を占めている。



治療前ステージは「IV期」の割合が増加しており約4割を占めている。術後ステージは「I 期」の割合が増加しており約6割を占めている。

※「術前治療後」は、術前に化学療法や内分泌療法で病変を小さくしてから手術する症例が含まれる。



I 期では「手術のみ」、II 期では「手術/内視鏡+薬物」の治療が多いが、III 期以降では「薬物療法のみ」の治療が多い。